

特250

382

日 和 十 三 年 三 月 謹 調

平塚市内

明 治 天 皇 御 聖 蹟

平塚市史蹟名勝天然記念物保存會



始





參考引用文獻

一千六百年史

一、明治天皇神奈川縣行幸年表

二、明治天皇神奈川縣聖蹟地一覽表

三、明治天皇聖蹟誌(妻田行在所)

四、明治大帝御東幸大磯驛行在所記念

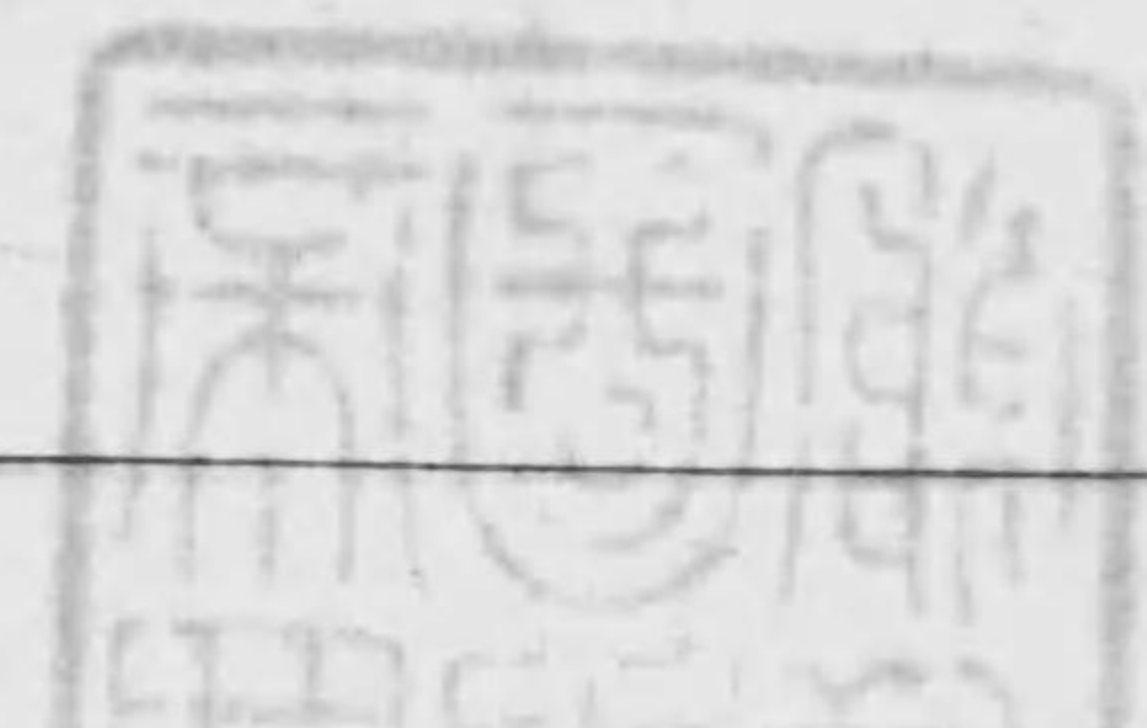
五、重田家御休轡記錄

六、杉山家御休轡記錄類

七、東巡日誌(維新史料編纂會所藏)

八、木戶孝允日記(木戶侯爵家所藏)





- 一、押小路師親日記(内閣文庫所藏)
- 一、東京行幸供奉日記(藤波子爵家所藏)
- 一、内侍所御守衛日誌(河合廣治氏所藏)
- 一、山内豊積御側日記(山内男爵家所藏)
- 一、道中御用日記(三井男爵家所藏)
- 一、御東幸御道中筋御休泊留帳(右同)
- 一、御東幸御道中日記(平塚第一小學校所藏)
- 一、武相教育(神奈川縣教育會)
- 一、明治天皇行幸史錄日記

明治天皇行幸史錄日記



平塚市内明治天皇御聖蹟

所在地

- (一) 平塚二千百四番地舊平塚宿本陣
加藤七郎兵衛宅、現戸主加藤義規方

明治元年十月十日午前十時半頃東京行幸ノ御途次(御年十七)御小休

右 同所 同番地

右 同 右同人方

明治二年三月廿六日午后一時頃東京御再行ノ御途次(御年十)

八) 御小休

(二) 馬入二千六百三十一番地

故鈴木新太郎氏、現南滿洲鐵道株式會社勤務員鈴木増太郎氏所有ノ馬入字大道下川原二千四百三十七番地ノ一畑地

明治元年十月十日午前十一時頃東京行幸ノ御途次御野立

(三) 馬入二千四百七十一番地

故杉山泰助宅、現戸主杉山久吉氏別邸

明治十一年十二月八日午後一時五分北陸東海御巡幸ノ御途次御小休

以上

皇后陛下御少休

明治九年八月廿八日(晴天)箱根へ行啓ノ御途次

右 同所 同人宅

明治九年九月十四日(雨天)箱根ヨリ還幸ノ御途次

右 同所 同人宅

御東幸謹記

英邁不世出ノ明治天皇ハ慶應三年正月九日、御年十六（正シクハ十四歳）ニシテ御踐祚、同四年八月二十七日即位ノ大禮ヲ舉グサセラル

明治元成辰ノ歲三月二十一日、東京奠都ノ詔ヲ下シ賜ヒ九月二十日京都ヲ御發轅アリ

（前衛ハ毛利廣封承ハル、長州勢ノ過行ク後ニハ土佐ノ兵之ニ續ク、主上ニハ岩倉具視、中山忠能、伊達宗城、池田章政ヲ隨ヘサセラル）御廿日目ノ十月九日大磯宿舊本陣行在所ニ御泊アリ、御廿一日目ノ十日卯半刻（午前九時半）大磯行在所

御發十時過ギ平塚宿舊本陣加藤七郎兵衛宅ニ御少休、馬入鈴木新太郎畑地ニ御野立、茅ヶ崎町南湖本陣松屋佐藤清左衛門宅ニ御少休、小和田新倉長左衛門畑地ニ御野立アリ、藤澤行在所藤澤山遊行寺ニ未半刻（午後一時半）ニ御着御晝饌御泊アラセラル

京都還幸

明治元年十二月八日東京城御發轅京都ニ還幸アリ、同二十二日京都御還御遊サル

東京御再幸

明治二年三月七日東京御再幸並伊勢兩宮御親謁ノ爲京都皇居

御發籠

二十六日小田原行在所御發、梅澤本陣御少休、大磯本陣御少休、御晝儀、平塚本陣加藤七郎兵衛宅御少休、茅ヶ崎本陣御少休、藤澤行在所藤澤山清淨光寺御着御泊
二十八日東京城御着

北陸東海御巡幸

親シク民情御視察ノ爲メ明治十一年八月三十日假皇居ヲ御發籠、北陸東海ヲ御巡幸御歸還ノ御途次全年十二月八日(茅ヶ崎町重田家記録ニハ十一月八日トアリ)小田原行在所御發御御馬車吾妻村梅澤御少休、大磯山本秀三宅御少休御晝儀、午

後一時五分馬入杉山泰助宅御少休、茅ヶ崎重田八郎右衛門御少休、午後三時三十分藤澤行在所清淨光寺御着御泊遊サル

明治天皇行幸史錄日記(原文ノ儘)

明治十一年十一月八日、晴、午前七時三十分發籠、驛ヲ距ル數丁酒匂川アリ源ヲ富士山麓ニ發ス、輿ニ御シテ假橋ヲ過ギ再ビ馬車ニ換乘シ給フ、九時十五分山西村内梅澤ニ至リ御少憩、和田銀七ノ宅ナリ、十一時大磯ニ著セラレ山本秀三ノ許ニ就テ午儀ヲ進ム午後一時五分馬入村杉山泰助ノ宅ニ御少休馬入川ヲ過ギ一時四十五分茅ヶ崎村ニ著御重田八郎左衛門ノ宅ニ於テ御少憩、三時二十分藤澤驛驛着籠清淨光寺ヲ以テ行

在所ト爲ス、式部頭坊城俊政東京ヨリ來リ還幸ノ儀式ヲ議ス
 當日ノ供養員左ノ如シ
 太政官 右大臣 岩倉具視
 參議 大隈重信
 少書記官 谷森真男
 櫻井能賢
 同 品川彌次郎
 内務省 大書記官 品川彌次郎
 警視屬 大警視 川路利良
 權少警視 迫田利綱
 大藏省 少書記官 橋本安治

| | |
|------|-------|
| 同 | 佐伯惟馨 |
| 少輔 | 大山巖 |
| 中尉 | 高田善一 |
| 陸軍少佐 | 比志島義輝 |
| 同 大尉 | 本田親秀 |
| 同 中尉 | 高橋信寬 |
| 同 | 横地剛 |
| 同 少尉 | 川井守一 |
| 同 | 佐久間盛義 |
| 同 | 富田質稱 |
| 同 | 小田新太郎 |

近衛士官

騎兵
近衛局
宮内省

| | | | | | | | | | | |
|-----|------|------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|
| 同 | 陸軍少尉 | 陸軍中尉 | 卿 | 大輔 | 一等侍補 | 同 | 二等侍補 | 三等侍補 | 一等侍醫 | 三等侍醫 |
| 栗栖亮 | 細井安泰 | 磯村真一 | 德大寺實則 | 杉孫七郎 | 佐々木高行 | 土方久元 | 高崎正風 | 山口正定 | 伊東盛貞 | 伊東方成 |

| | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|---|---|
| 大書記官 | 同 | 權大書記官 | 侍從 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 香川敬三 | 山岡鐵太郎 | 堤正誼 | 堀河康隆 | 高辻修長 | 富小路敬直 | 綾小路有良 | 四辻公業 | 東園基愛 | 北條氏恭 | 片岡利和 | | |

| | | | | | |
|------|-----|------|-----|---------------|------|
| 宮内省 | 警視屬 | 内務省 | 先發員 | 御用掛 | 同 |
| 少書記官 | 少警視 | 少書記官 | 員 | 七等出仕兼 二等掌典 | 御用掛 |
| 櫻井純造 | 佐和正 | 西村捨三 | 林友幸 | 岩倉具視 | 橋本實梁 |
| | | | | 近藤芳樹 | 太田左門 |

沿革及現狀

- (一) 舊本陣加藤方御少休所跡
 明治元年十月御東幸並ニ明治二年三月東京御再幸ノ御途次
 ノ兩度御少休ノ光榮ニ浴シタル舊本陣建物ハ其後火災ノ爲
 燒失シ更ニ大正大震災ノ爲倒壊シタルニ依リ家寶ノ什物等
 凡テ烏有ニ歸シタルモ僅カニ本陣建物繪圖面ヲ殘存シ其佛
 ヲ留ムルノミ
- (二) 馬入御野立所址
 明治元年十月御東行ノ途次御野立ノ光榮ニ浴シタル同所字
 大道下川原二千四百三十七番ノ一畑地ハ當時同所二千六百

三十一番地鈴木新太郎氏所有ニシテ馬入川西岸ヲ流レ居タル川(巾約八十間)向フ(東方)約七十間ノ丘ノ畑地ナリシモ其後川ノ流域ガ東岸ニ變遷シタル爲メ現在ニテハ流域ノ西方トナリ西岸ヨリ國道橋ヲ東方ニ約百五十間(中央手前)ノ橋下ト相成リ畑ノ俤ヲ失ヒ川原トナリ居リ増水ノ際ハ流レノ中トナル所也

(三)

馬入杉山方御少休所趾

明治十一年十二月八日、北陸東海御巡幸ノ御途次御少休ノ光榮ニ浴シ又同九年八月箱根行啓竝ニ同年九月還幸ノ御途次皇后陛下御少休ノ榮譽ヲ賜リタル杉山宅ハ其後明治十七年十一月十七日同地大火ノ際燒失シタル爲メ家寶ノ什物類

ヲ失ヒタルガ當時ノ日記帳其他ヲ殘存シ往時ヲ偲ブヨスガトナリ居レリ

其日記帳ヨリ

一、明治九年八月二十八日晴天

宮ノ下温泉場御出行啓皇后宮様御少休被遊

供奉官女方竝ニ上下官員御休爲御茶代金拾圓也下賜

供奉御前へ氷砂糖之外御茶ヲ上ル、外ニ冷水、氷花ヲ進ス

(此之節御入用手桶ニツ蓋共代金三十五錢□□□柄杓二本代金貳錢御幕串之竹拾五本□□此人足御厨廐屋御持參無之候當家雪隠ヲ掃除樋箱ヲ新調之上引出ヲ付ル樋筥杏此金

大工壹人此金

此節本縣官員外ニ支應官員御出張、其松尾少屬殿共兩三日前ニ御出張尙本日ハ支應ヨリ佐々木中屬出殿ヨリ波瀬殿廣瀬殿御兩名宮内省御官員様廿七日ヨリ御一名御泊リ共ニ但沈香ヲ焚久ニ主ノ宮御所御座ニ於テ御座下御座手傳ニ御座小島才三郎

御座其外ハ久衛門

外ニ源五門 左七

其外九口 およし

一、九月十四日時ニ雨降

皇后宮様還行御少休

行啓御還行共金拾圓御茶代被下候

一金拾圓也

右者爲御茶代御下與被下難有頂戴候

明治九年九月十四日

以上

神奈川縣第二十二區十小區

相模國大住郡馬入村

御少休御宿

杉山 泰助

調度課御中

但シ行啓還行共即日御掛ヨリ被下候事
兩度御當日入用別段無之候得共行啓之砌リ御屁箱御手桶幕張
入用

証

一金三十五錢

手御桶ニツ供蓋共

右御拂被下正ニ奉請取候

以上

神奈川縣第二十二區十小區

相模國大住郡馬入村

明治九年九月十四日

内匠課御中

御少休御宿 杉山泰助

猶右之有之手桶代ハ本來調度課之御掛之由ニ候へ共此度ハ
内匠課ヨリ被下候事

一金四拾錢

金十五錢

金二十五錢

右拂被下正ニ奉請取候

御幕張吊

御屁箱

十五本

大工木品共

以上

明治九年九月十四日

杉山泰助

内匠課御中

右之通後日之爲書記ス

一、杉山方屋敷繪圖而(畧)

現在右邸宅ハ五百一坪ノ屋敷内ニ在リ留守居ノ者住居ス

(以上)

不許複製轉載

昭和十三年五月二十日印刷
昭和十三年五月廿五日發行
(非賣品)

神奈川県平塚市平塚新宿一二七九

發行所

平塚市

史蹟名勝
天然記念物

保存會

右同所 右同會

編輯印刷
兼發行人

窪田彌太郎

神奈川県平塚市平塚新宿一〇三八

印刷所

高瀬印刷所

終

5
6